



有秋大地

謹賀新年

有秋地区の皆様方には健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日ごろから当公民館運営につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、3密を避け、マスク着用、手指の消毒、検温の実施などを進めてまいりました。本年も引き続き、利用者の安全・安心を期し、ウイズコロナに向け「新たな日常」にとり組んでまいります。

公民館業務は、「地域の力でひろげよう 地域の”わ”」を基本理念として、「学び会う、学びたいとき公民館がそこにある。」「公民館で地域力を高める。」を目標に掲げ、新たな3期目がスタートしました。

3期目の重点項目は、地域の学びの中核施設として、活性化を図るとともに地域の皆様と協働により、住民の安全・安心を担うため災害時の避難所運営について、協力体制を強化してまいります。

今後も地区の皆様から親しまれる生涯学習の拠点、更には、災害時の避難所として機能充実等公民館運営の更なる向上を目指して皆様のお力を賜りながら一層の努力をしております。

結びに、皆様方にとって良い年でありますよう祈念し、新年のあいさつといたします。

市原市立有秋公民館指定管理者運営委員会
会長 入島久雄

令和4年 有秋地区成人式

令和4年有秋地区成人式が1月9日(日)有秋公民館体育室にて行われました。

昨年はコロナ禍で開催されなかった為2年ぶりとなりました。

今年度は手指の消毒、検温、椅子の間隔をあけるなど感染対策をしながら式典を開催することができました。

二部のスライドショーでは学生時代の思い出をふりかえり和やかなうちに終わりました。

「無事に二十歳になって嬉しい」との声を聞くことができました。

【令和4年1月9日】



地区町会と共催事業の案内

「SDGs って何？」の
講座を行います

1月30日(日)有秋公民館と有秋地区町会長会の共催事業により「SDGs て何？」の講座を予定しています。

この講座は、有秋地区内の町会をはじめ、各種団体からの参加者及び一般募集による参加者との合同によるものです。

市原市では、「誰でも幸せな未来」へ向け、市原市SDGs戦略を策定し持続可能な社会へ向けた取り組みを進めています。

なぜ、「SDGs」が私たちの世界に必要なのか！理解を深め、市民一人ひとりが出来ることを学び、積極的にかかわっていくための講座です。

有秋公民館主催事業のご案内

※募集方法、内容、日程、中止、人数制限等が生じる場合もありますのでご了承ください。

※主催申し込みは**毎月5日 8:30** から
電話または窓口で受付を開始します

2月募集の主催事業

・ヘルシークッキング

【開催】3/4(金)

【時間】10:00～13:30

【内容】生活習慣病予防のための料理

【募集】12名 【費用】700円



3月募集の主催事業

・おはなし会 …受付は10分前からです

【開催】3/12(土)

【場所】視聴覚室(直接会場へ)

【時間】10:00～10:30

【対象】1歳以上 20名



・ポールウォーキング

【開催】3/26(土)

【時間】9:30～13:00

【内容】ポールウォーキングとピザで交流

【募集】30名 【費用】200円



共催事業

有秋地区社会福祉協議会 【2月～3月】

・子育て会…第3木曜日

【開催】3/17

【時間】10:30～12:00

【対象】乳幼児と保護者(0歳～3歳)

※2/17日(中止)

※新型コロナウイルス感染症
の状況により中止に
なる場合もあります。

・ちびっこひろば

2/27(日)中止となります



・茶話会・ふれあい会食会

中止となります。

・健康体操

【開催】3/3(木)

【時間】10:00～11:00

※65歳以上対象です



★問い合わせ先:社会福祉協議会
アネッサ ☎ (62)ー8601 富樫

★ 令和4年度有秋公民館登録サークル

有秋公民館で、4月から施設を利用しサークル活動を行う
団体で文化系、体育系の登録を受け付けいたしました。

★ 文化サークル

- ・陶友会【陶芸】
- ・いちばらグリーンエコー【女声コーラス】
- ・洋裁教室コスモス【洋裁】
- ・墨樹会【書道】



★ 体育サークル

- 【卓球】
- ・わかば卓球クラブ
- ・ブルースカイ卓球
- ・有秋卓球クラブ
- 【バトミントン】
- ・YSシャトルズ
- ・有秋シャトルズ
- ・シャトルフレンズ
- 【バウンドテニス】
- ・姉崎BTC
- 【バレーボール】
- ・MVC
- 【剣道】
- ・有秋剣友会
- 【空手】
- ・水曜空手教室
- 【フラダンス】
- ・キエレ有秋台



登録サークル 活動紹介 洋裁教室コスモス

洋裁教室コスモスは真野先生指導の下、着物リメイク、洋裁、小物作り等自由に好きな作品を作っています。

現在会員募集中です。

初心者大歓迎!!基礎から丁寧に指導いたします。
見学、体験者お待ちしております。(*^_^*)

活動日: 毎月 第2・第4 金曜日 10:00～15:00

問い合わせ先:有秋公民館

【着物リメイク作品です】



製作中
(*^_^*)





『こんにちは。図書室です♪』



有秋公民館図書室は、**2月28日(月)～3月4日(金)**蔵書点検(図書の点検整理)のため**休室**いたします。

ご返却は、玄関右の返却ポストをご利用ください。
この期間は貸出ができませんので、お近くの姉崎公民館
図書室などをご利用ください。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。



おすすめ本の紹介、第4弾です。

『世界一美味しい手抜きごはん
最速！やる気のいらない100レシピ』
はらぺこグリズリー // 著 KADOKAWA // 出版社



人気ごはんはもちろん、おつまみからスイーツまで、簡単なのに
美味しい100のレシピが収録されています。

家にある材料・調味料・調理器具を使っての調理。見るだけで材料も手順もまるわりの工程写真。
料理をしたことがない、あまり得意ではない、という方でも失敗する心配は不要です。

忙しくても疲れていても美味しいものが食べたい、でもめんどろなことはしたくない、そんな方に
おすすめの1冊です。
(文責Y)



「車いす」の寄贈ありました！！

市原市子ども会育成会連絡協議会 内田会長より
昨年の9月26日に「車いす」の寄贈していただきました。

この車いすは子ども会会員による
プルタブ収集により確保されたものです。

なんと車いすと交換するための
プルタブは140万個～150万
個が必要になり重さにして800
kgになります。

これまで多くの公共施設等へ寄贈されて
います。

子ども会会員の皆様ありがとうございました。
末永く大事に利用します。



クリスマスコンサート♪

令和3年12/4日(土)有秋公民館体育室にて
QuartettoQ'n((カルテットキューン)により
クリスマスコンサートが開催されました。
弦楽四重奏(バイオリン、チェロ、ヴィオラ)による
演奏です。

曲目はクリスマスフェスティバルで始まり全17
曲を披露しました。

各弦の和声的な調和の美しさが室内に響き
クリスマス気分をあげたのではないでしょ
うか？



★ 公共予約システムの利用者 登録更新について

公共予約システムは、来年度に新システムへの切り替え
を予定していますので、例年1月～3月に手続きいただ
いている更新手続きは不要です。

新システムの利用手続きなど詳しくは、令和4年3月に市
ウェブサイトなどでお知らせします。



シリーズ 有秋の里を歩く

— その10 続・疫病との闘い —

鎌倉街道を歩く会：鎗田 誠



本堂の脇に祀られている二基の石祠。きっと

幼い子の命が奪われることを何よりも恐れていた親たちの熱い思いが込められた祠なのです。疫病退散への人々の思いは強く、他にも数多くの石造物がこれに関係して造られました。

最も多く祀られているのは庚申塔です。市内では江戸期の物が212基（鎗田はその内147基しか確認できていませんが）も残ります。庚申塔の多くは恐ろしげな青面金剛神を刻んでいます。これも御霊信仰と同様、本来は疫病を流行らす疫病神の青面金剛神を手厚く祀ることで疫病退散を願うものでした。江戸時代には全国の村で庚申講が結成され、年に六度の庚申の日には徹夜をして皆で過ごす「庚申待」が大流行していました。

道祖神の祠も村内への疫病神の侵入を防ぐ目的がありました。今のところ市内で25基、確認しています。疱瘡神、麻疹神、大杉大明神、牛頭天王、道祖神…かつて人々は疫病退散病気平癒を幾度も繰り返し、様々な神仏に祈るために数多くの石造物を私たちに残しました。

果たして今回の新型コロナのパンデミックは私たちの子孫に一体何を残すことになるのでしょうか。アベノマスク？



栢橋の御霊神社にあります。この前年の1830年にはお蔭参りの大流行が発生し、二年後の1833年には天保の大飢饉が始まる不穏な時代でした。



こちらはその御霊神社の手水鉢（明和3年=1766）です。上辺がデコボコしていて激しく風化しているように見えますが、人為的なもので「盃状穴（はいじょうけつ）」と呼ばれます。引田の六地藏道標にも見られたもので、かつて神仏のご加護にあずかるべく、寺社に奉納された石造物を丸く削り取る風習がありました。栢橋の御霊神社に登る石段はかなり傾斜がきつく、途中で息切れするほどなのに、一体何を祈願して人は幾度も急な石段を登っていたのでしょうか。

前回に続き、疫病との厳しい闘いを物語る郷土の歴史的遺産をご紹介します。疱瘡神（痘瘡神）や麻疹神の石祠以外にも市内には数多くの疫病退散を祈願した石造物が残されています。疫病退散に関わる牛頭天王（市内では石祠で8基）や大杉大明神（同じく6基）を祀る神社や石祠は各地に見られるのです。特に牛頭天王は祇園信仰の中で素戔鳴尊と習合したため全国的にもポピュラーな存在でした。神社としては祇園祭で有名な京都の祇園社（八坂神社）が本社とされます。ただし明治初頭の神仏分離令によって神仏習合が甚だしかった各地の祇園社、牛頭天王社には厳しく仏教的要素の排除が命じられ、その多くが「八坂神社」、「八雲神社」（市内で合わせて14社）などへの改名を余儀なくされます。

かの祇園祭は貞観年中（859～877）、京の都に疫病が流行したとき、勅を奉じて神泉苑に66本の鉢を立てて祇園の神を迎えて祭り、厄災の除去を祈ったのに由来すると言われます。背景には恨みを残して死んだ貴人達の怨霊が疫病を流行らせているとする御霊信仰がありました。全国各地に存在する御霊神社もその多くは疫病神を祀ることで疫病退散を祈願する系列に属すると考えられます。

二基、仲良く並んだ石祠は疱瘡神と麻疹神を祀ったもので二基とも天保2年（1831）に建てられました。

★ ギャラリー有秋 作品を展示してみませんか！！

一階体育室へ向かう途中、階段下に「ギャラリー有秋」展示コーナーがあります。

陶芸、手芸作品等展示してみたいかがですか。

個人、サークル、ボランティアグループの方お待ちしております。

有秋公民館
☎66-0121



ギャラリーに展示された作品です

有秋公民館からのお知らせ

★ 公民館利用者アンケートにご協力ありがとうございました。
（貴重なご意見は今後の管理運営の参考とさせていただきます。）
結果はロビー階段脇に掲示しています。

★ 図書室より休室のお知らせ
・図書整理日・・・1/31(月)・3/31(木)
・蔵書点検・・・2/28(月)～3/4(金)

QRコード

